

## 第2回 理工系女子応援ネットワーク会議 開催報告



### 1 概要

内閣府は、「理工系女子応援ネットワーク会議」を開催し、47 団体・56 名が出席しました。本会議は、女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進する「理工チャレンジ(リコチャレ!)」の趣旨に賛同し様々な取組を行っている理工系女子応援ネットワークの参加団体間での情報交換や先進的な取組事例の共有を行い、更に訴求力のある企画・イベントにつなげるため開催するものです。

(開催日：平成 29 年 10 月 4 日(水))

### 2 理工系女性人材の育成に係る取組及び事例紹介

まず、内閣府から、理工系分野における女性活躍推進に関する説明や夏のリコチャレ 2017 の振返りを行い、続いて文部科学省から「土曜学習応援団」の説明を行いました。

次に、郡山市及び新菱冷熱工業株式会社によるリコチャレイベントの発表がありました。郡山市からは、市内の大学や企業等の協力を得て連携事業として実施したこと、参加者体験型プログラムとし、夏休みの自由研究にもなるツールを作成したほか、働く保護者を考慮してプログラムの時間設定をするなど、あらゆる目線で魅力のあるイベントとなるよう、企画・実施したことについて発表がありました。新菱冷熱工業株式会社からは、イベント広報強化のための工夫や、毎年継続してイベント実施することで見てきた課題点や改善点、それらを踏まえたプログラム内容について発表がありました。



### 3 グループディスカッション等

本会議に参加した理工系女子応援ネットワーク加入団体は「夏のリコチャレ 2017」でのイベント実施をはじめとして、主体的な取組を実践しています。そこで、ネットワーク会議の後半では、グループに分かれてディスカッションを行いました。ディスカッションでは、「イベントの工夫点・課題点」「集客方法、周知活動について」「地域連携イベント、合同イベントについて」の3つのテーマについて、活発な意見交換が行われました。

会議には、松山内閣府特命担当大臣も出席し、「我が国が持続的に成長していく上で、科学技術・学術分野における女性活躍が極めて重要であり、政府としても、未来の理工系女性の育成には産学官による取組や支援が不可欠と考えることから「理工チャレンジ(リコチャレ!)」に力を入れていく」と述べ、参加者と記念撮影を行いました。

